

わくわく ボランティア

第19号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

力あふれるパワー

選手もボランティアも大活躍!!

～第11回長良川ふれあいマラソン～



10月1日(日)長良川河川敷において、障害のある人もない人も共にマラソンに参加し、ふれあいを深めようと第11回長良川ふれあいマラソン大会が開催されました。大会当日は、あいにくの雨の中、早朝から約150名のボランティアの皆さんにお集まりいただきました。競技が開催されるとボランティアはコース脇に立ち、選手の応援やコースの安全管理に努めました。今年で11回目を迎えた今大会もボランティアの力が大きな支えとなりました。ボランティアの皆さん、また来年もぜひご協力をお願いします。

前日のコース清掃も頑張りました!!



選手の完走を願い清掃しました



日新中学校の生徒の皆さん

大会前日の9月30日(土)、約200名のボランティアの力をお借りして、コース清掃を行いました。コース上の小石やゴミを竹ぼうきで掃き、選手が気持ちよく完走できるよう気持ちを込めて隅々まで清掃しました。ボランティアの力により、今大会の車いすのパンクは1台のみでした。裏方にまわり、大会成功の立役者となったボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。

2006夏 きらりと輝けふくしの心

～海津市ボランティアスクール続編～

ボランティア体験学習を通して、共に学びあいながらふくしに興味・関心を持ってもらうことを目的にボランティアスクール（小・中・高・教員対象）を開催しました。今号では手話・点字コース、施設体験コースに参加した生徒たち、教員の感想を紹介します。今回の体験を通して様々な感想をもち、ふくしの心を得ることができたのではないのでしょうか。

手話・点字コース

手話の必要性や大事なことを分かりやすく教えていただき、今までの手話への知識が広がったような気がします。点字は街や福祉施設に行くと目にする機会が多いので、今日学んだことを活かして少しずつでも読めるようになると良いなあと思いました。

（海津明誠2年女子）



手話って楽しいね！



障害に対する理解が深まりました

教職員施設体験コース

生徒たちに福祉をさらに興味・関心を持ってもらえるよう我々が福祉に対して深く理解していかなければならないことを改めて実感しました。いろんな団体と連携して福祉を学ぶことが大切であると感じました。

（中学校教諭）

地域のニュース募集します！！

身近な地域での活動、ボランティアに関する情報、「私たちこんなボランティアしています！」や「近所でこんないい話、出来事があって感動した」などの情報を記事にしてみませんか？お寄せいただいた記事は毎月発行の『ぬくもり』や『わくわくボランティア』に掲載させていただきます。

- ☆内 容 地域住民に知ってもらいたい情報や参加してほしいイベント情報、またボランティアに関する情報など。
- ☆注 意 点 「いつ」「どこで」「だれが」「なにを」「どうしたのか」をくわしく文章にして題名もつけて記事として投稿してください。個人や団体を記事とするときはプライバシー保護のため、本人の承諾を得るようにお願いします。また必要であれば匿名やイニシャルをご使用ください。
- ☆締め切り日 発行前月の10日まで（10日が土・日・祝祭日の場合は前日とします。）
例）わくわくボランティア12月発行→11月10日まで
- ☆応募方法 投稿者の氏名、住所、連絡先をご記入の上、直接事務局に提出していただくか、郵送、FAX、e-mailでも受付いたします。
- ☆提出先 下記 市民活動ボランティアセンター 担当：水谷



すませば...

雨の中開催された長良川ふれあいマラソン大会。私はこの大会の素晴らしさ、ボランティアの温かさを改めて実感しました。大雨の中、ボランティアの皆さんが選手1人1人に笑顔で声援を送る姿や、その声援に応え精一杯走る選手の姿はとても感動的で、心打たれました。また来年の大会が楽しみで待ち遠しいです。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL.55-2300 FAX.55-1990 E-mail:info@kaizu-wel.jp